

インディアナ日本語学校便り だいごう 第17号

令和6年9月7日事務所 317-255-1631 メール ijls@indiana-j-school.net

(HP) <http://www.indiana-j-school.net>

校長 森 勝義

「保護者の会・園児・児童生徒の活動」

～一句：安パトに 来てるイケメン オレの父～

校長 森 勝義

インディアナ日本語学校は「保護者の会」とともに様々な活動をしています。古川会長をはじめ、6名の役員、図書係12名、コピー係6名、安全パトロールボランティア毎週4名、ベル当番毎週2名と、多くの保護者の方々に協力していただいています。保護者の会と我々教職員が、お互いの力を合わせ「学び」「実践」することに目的があります。子どもの健全育成のためには、お互いの連携が必要です。多くの方々の温かく、厳しいまなざしと導きの中で子どもたちは社会人として自立していくのです。思春期真っ只中、心も身体も大きく変化・成長し、また精神的に不安定になったりします。ご家庭の中で、時には饒舌になったり、時に寡黙になったりします。

また、行動範囲も広がり、感情も複雑になり、我が子であっても見えにくくなって保護者の方々の不安もふえつつあるようです。インディアナでの生活だからこそ、大人の連携や学習が必要となってきます。広い視野で、多面的な角度から我が子や、お友だちを見つめていきたいものです。

さて、ベル当番の方が、授業の始業、終業時刻を正確に知らせていただいています。

本日7日は、ベル当番合理化のためのトライアルを実施します。

午前中はすべてチャイムで対応します。午後からは以下のように対応します。

11:55 4限目授業開始 高学年（小5～中3）⇒ベル🔔

低学年はカフェテリアで昼食中

12:15 4限目授業開始 低学年（小1～小4）⇒チャイム🎵

授業中の高学年（小5～中3）はチャイムを無視。

12:40 4限目授業終了 高学年（小5～中3）⇒ベル🔔

授業中の低学年（小1～小4）はベルを無視

13:00 4限目授業終了 低学年（小1～小4）⇒チャイム🎵

授業中の高学年は（小5～中3）はチャイムを無視

13:10 5限目授業開始 全学年⇒チャイム🎵 13:55 5限目終了全学年⇒チャイム🎵

「きいて、きいて、きいてみよう」

「母の保護ねこ活動」について

小学5年2組 本田 健人

ぼくの母はねこが大好きです。保護ねこ活動とは、外にいるねこや捨てられて家がないねこを自
たくでお世話する活動です。母が保護ねこ活動を始めたきっかけは、子どものころ道路でひかれ
ているねこを見て、外で生きるねこのじゅ命は4年ほどしかないと知ったことだそうです。外で
生きる多くのねこは、車にひかれてしまうといくことを知って、一匹きでも多く助けたいと思っ
たそうです。活動で大変なことは、病気のねこもいるので病院に連れていかなければいけないし、
死んでしまう場合もあって悲しいそうです。母ねこがない子ねこを保護した場合、2時間に一
回ミルクをあげなければいけないので大変だそうです。しかし母はねこが好きなので、お世話す
るのが楽しいそうです。うちにも保護ねこが2ひきいて、母はとてもお世話が上手で、ねこに好
かれていますので、とても頑張っていることが分かります。



かんさつ名人になろう

小学2年2組 ロス朗生

ぼくは、アプリコトをかんさつしました。アプリコトは、黄色とオ
レンジをまぜたような色です。形はまるくて、さわるとうすい毛が
ついているみたいです。大きさは、ぼくの手のひらにのるぐらい
です。あじはあまずっぱいです。たねは、ちやいろくてかたいで
す。においは、あまいにおいです。アプリコトをたべる前にあま
いものをたべたら、すっぱいです。

◎8月31日

<投稿作品>

- | | | | |
|--------|----|-----|-----------------------|
| 小学2年2組 | 夏目 | ことは | 「いまきめた わたしのゆめは ネイリスト」 |
| 小学4年2組 | 後藤 | 茜 | 「妹が 泳げるように なったのさ」 |
| 中学2年1組 | 野田 | あかり | 「こんにちは 元気に挨拶 森校長」 |
| 小学3年1組 | 西脇 | 楓悟 | 「おいしいな なつのそうめん たべたいな」 |
| 小学4年2組 | 山本 | 麻陽 | 「弟が 虫にくわしい すごいかな」 |
| 小学4年2組 | 千代 | 莉々香 | 「色かわる 葉っぱの色が 赤くなる」 |
| 小学3年2組 | 飯田 | 靖士 | 「スイカわり スイカをわるぞ われないよ」 |

朝夕の食事は

うまからずとも

ほめて食うべし。

伊達政宗(だてまさむね)

1567年〜1634年戦国大名。

しらかわ

よふね

白河夜船

ぐっすり眠り込んで、何が起こったか知らない
こと。また、知ったかぶりをすること。



ヒゲ森の言葉の森・探検

